

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
新世代モバイル通信システム委員会（第25回）

－ 議事概要 －

1 日時

令和5年4月28日（金）15:00～16:00

2 場所

WEB会議

3 出席者（敬称略）

（1）委員等

森川 博之（主査）、三瓶 政一（主査代理）、岩浪 剛太、大岸 裕子、河東 晴子、  
小西 聡、浜本 雅樹、藤本 正代、三好 みどり、山本 祐司、渡辺 望

（2）オブザーバ

佐野 弘和（ソフトバンク株式会社）、福家 裕（日本電信電話株式会社）、  
藤田 祐智（楽天モバイル株式会社）、鈴木 秀俊（株式会社NTTドコモ）、  
古川 憲志（ドコモテクノロジー株式会社）

（3）総務省

荻原 直彦（電波政策課長）、高橋 文武（電波政策課 室長）、  
入江 晃史（移動通信課企画官）、増子 喬紀（新世代移動通信システム推進室長）、  
赤川 達也（移動通信課課長補佐）、平野 裕基（移動通信課課長補佐）、  
塚本 英二（電波政策課 共用係長）、黒川 理雄（移動通信課 第一技術係長）、  
中川 隆人（移動通信課 第二技術係長）

4 議題

審議に先立ち、事務局の赤川移動通信課長補佐より、参考資料25-1（新世代モバイル通信システム委員会 構成員一覧）に基づき委員及び専門委員の再任について報告がなされた。また、森川主査より、主査代理に三瓶委員が指名された。

（1）技術検討作業班の検討結果取りまとめ

（a）5G等の利用拡大に向けた中継局及び高出力端末等の技術的条件

三瓶委員（技術検討作業班主任）より、資料25-1（委員会報告 概要（案）「5G等の利用拡大に向けた中継局及び高出力端末等の技術的条件」）及び資料25-2（委員会報告（案）「5G等の利用拡大に向けた中継局及び高出力端末等の技術的条件」）に基づ

き説明がなされ、以下の質疑応答がなされた。

三好専門委員：この場で質問することが適切かどうかはわからないが、5Gの全国的な整備が進んでおり、人口カバー率目標は2023年度では95%となっていると思うが、公共施設等において、Wi-Fi環境が整備されていないところはまだまだある。本件はこういう場所のWi-Fi環境の整備について関係があるものなのか。公共施設等で高齢者向けスマホ講習会をWi-Fi環境で出来るようになるものか。

三瓶主査代理：今回の検討はあくまでも5GやBWAについてであり、Wi-Fiは検討対象外である。

大岸専門委員：報告案について、周波数の有効利用に資すると判断したため賛同する。難しい検討だったと思うが、検討を進めていただきありがたい。

森川主査より、資料の方向で委員会報告案を取りまとめることとし、最終的な内容は主査一任とすることを提案し、了承された。

#### (b) 狭帯域LTE-Advancedの技術的条件

三瓶委員（技術検討作業班主任）より、資料25-1（委員会報告 概要（案）「狭帯域LTE-Advancedの技術的条件」）及び資料25-2（委員会報告（案）「狭帯域LTE-Advancedの技術的条件」）に基づき説明がなされ、質疑応答がなされた。

大岸専門委員：こちらの報告案も賛同する。難しい検討に感謝する。700MHz帯を利用する狭帯域LTE-Advancedについては、既存の利用者が多数いるがその人たちに影響が出ないよう、実効性のある運用を希望する。今後も引き続き検討すると思うが、それを進めながらも課題を抽出し、対応を検討していただければと思う。

森川主査より、資料の方向で委員会報告案を取りまとめることとし、最終的な内容は主査一任とすることを提案し、了承された。

#### (2) その他

事務局より、2件の委員会報告案について、事務局において、それぞれ報告案にとりまとめ、意見募集を行う旨説明があった。また次回会合については6月14日（水）15:00からを予定しており、詳細が決まり次第、改めて連絡する旨案内があった。

以上